



佐賀県関係の人名について調べるには



1. 所蔵図書で探す

◆図書の一例◆

- 『佐賀県人物・人材情報リスト 2019』日外アソシエーツ(制作) 2018.9
【請求記号:S280.3/SA15/2019 所蔵場所:郷土資料室】
現代人名辞典。生没年・経歴・職業・肩書・出版図書等記載。
- 『在京佐賀の代表的人物』笠原 広／編 喜文堂 1918
【請求記号:S280.3/KA71 所蔵場所:郷土資料室】
明治～大正期の代表的な佐賀の人物を収録。略歴・肖像あり。
- 『佐賀幕末・明治 500 人』福岡 博／編 佐賀新聞社 1998.12
【請求記号:S280/F82 所蔵場所:郷土資料室】
幕末・明治期の人物を分野別に紹介。生没年・職業・略歴等記載。
- 『佐賀県歴史人名事典』旧肥前史談会／編さん 洋学堂書店 1993
【請求記号:S280.3/SA15 所蔵場所:郷土資料室】
鎌倉～明治期に活躍した人物を紹介。市郡別に収録。生没年・略歴等記載。
- 『佐嘉城下町^{かまど}竈帳』三好 不二雄／編 三好 嘉子／編 九州大学出版会 1990.2
【請求記号:S324/MI91 所蔵場所:郷土資料室】
嘉永 7(1854)年に作成された佐賀城下の竈帳(一種の戸籍簿)。町別に町人・藩士が記載され、職業や家族構成についても記載。
- 『佐賀^{ちやくとう}藩着到帳集成(複製)』佐賀県立図書館内古文書研究会 1981.2
【請求記号:S280/SA15 所蔵場所:郷土資料室】
佐賀本藩・支藩など 14 家の「着到帳」(武士の名簿の意)を収録。
- 『^{こうか}「弘化二巳年^{みのとし}総着到」人名索引』佐賀県立図書館／編 2011.12
【請求記号:S280/SA15 所蔵場所:郷土資料室】
弘化 2(1845)年に作成された佐賀本藩の藩士名簿の索引。俸、居住地、役名について記載。
- 『佐賀県近世史料』(第 8 編 第 1 巻)佐賀県立図書館／編 佐賀県立図書館 2005.3
【請求記号:S200/SA15/8-1 所蔵場所:郷土資料室】
「葉隠」(1716 年頃筆録)に記載された藩士の経歴、^{ろくだか}禄高、生没年月などが記載されている
「^{ききがきこうほ}葉隠間書校補」を収録。
- 『安政年間の佐賀藩士 藩士名簿^{はやびけ}「早引」、^{こくだかちよう}「石高帳」にみる』(佐賀大学文化教育学部研究
論文集第 14 集第 1 号抜刷) 生馬 寛信ほか／著 佐賀大学文化教育学部 2009.8
【請求記号:S205/I38 所蔵場所:郷土資料室】
安政 2(1855)年～5(1858)年の佐賀本藩の藩士(除次男以下)名簿。^{こくだか}石高、役職、所属、
年齢、文武課業法(全藩士に対し身分に応じて文武の課業基準を設定し、その達成を義務
づけた法的規制)の達成状況を記載。

裏面に続く

○『幕末佐賀藩の手明鍵名簿及び大組編制』(佐賀大学文化教育学部研究論文集第 14 集 第 2 号抜刷) 生馬 寛信ほか／著 佐賀大学文化教育学部 2010.1

【請求記号:S205/I38 所蔵場所:郷土資料室】

安政年間の手明鍵(侍と徒歩・足軽の中間にあたる家格)名簿である「安政六年 物成」を元に年齢、石高、所属する組、役職、居住地などを記載。佐賀藩の大組頭編制について記した「大組頭次第」を元に、弘化元(1844)年～明治元(1868)年の佐賀本藩大組編制の変遷図も掲載。

○『《史料紹介》幕末佐賀藩の軍制について「元治元年佐賀藩拾六組侍着到」』(佐賀県立佐賀城本丸歴史館研究紀要第 7 号抜刷) 中野 正裕／著 佐賀城本丸歴史館 2012.3

【請求記号:S205/N39 所蔵場所:郷土資料室】

元治元(1864)年の史料を元に作成された、佐賀本藩の藩士 1720 人分の一覧表(50 音順)。続柄、石高、役職について記載。また、明治期の職業について加筆あり。

○『《史料紹介》幕末佐賀藩の手明鍵組について「元治元年佐賀藩拾五組侍着到」』(佐賀県立佐賀城本丸歴史館研究紀要第 8 号抜刷) 中野 正裕／著 2013.3

【請求記号:S205/N39 所蔵場所:郷土資料室】

元治元(1864)年の史料を元に作成された、佐賀本藩の手明鍵 1133 人分の一覧表(50 音順)。続柄、石高、手明鍵頭、大組頭について記載。

2. 佐賀県立図書館データベースで探す

◆佐賀県立図書館ホームページ◆<https://www.tosyo-saga.jp/>

☆人名データベース <https://www.sagalibdb.jp/jinmei/>

県立図書館に所蔵している 360 点の資料(『佐賀県史』、『佐賀県教育史』、県内の市町村史、その他)から人名を拾い、収録しています。対象とする人名が掲載されている資料名と該当ページを知ることができます。



☆分限帳(着到)索引データベース <https://www.sagalibdb.jp/bugenchou/>

分限帳(着到)とは江戸時代、大名家家臣の名や禄高等を記したものです。「弘化二巳年総着到」(鍋 331-62)等の資料を当館で解説した藩士名、役職等が検索できます。

郷土資料室の資料(郷土資料)のご利用について

◇開室時間◇

午前 9 時から午後 8 時まで

(資料調査室(鍋島家文庫の複製本があります)とマイクロフィルムの利用は午後 5 時まで(受付は 4 時 30 分まで))

・郷土資料(請求記号の頭に S または「鍋」「蓮」などの漢字が付く資料)は、貸出を行っていません。

(一部の資料は貸出可の複製本があります)

・郷土資料は、郷土資料室内でご覧ください。

・資料保存のため、閲覧できない資料があります。